

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。当社グループの第156期第3四半期の業績のご報告をご送付申しあげます。

さて、この度は、当社が地方議員後援会に対する不適切な支出を行っていたことにつきまして、株主の皆様のご信頼を損ない、多大なるご迷惑をお掛けすることとなりましたことを深くお詫び申しあげます。

当社は、これまで法令遵守に対する取り組みを強化してまいりましたにも拘わらず、このような不適切な行為を引き起こしましたことは誠に申し訳なく、かかる事態に至ったことを厳粛に受け止め、トップとしての責任を明確にするため、代表取締役会長の水越浩士および代表取締役社長の犬伏恭夫は、本年3月末日をもちまして、それぞれ会長職、社長職を辞することとなりました。今後は、外部有識者のご意見も頂きながら、新たに代表取締役社長に就任いたします佐藤廣士のもと、皆様からの信頼回復に向け、従業員一丸となって再発防止に取り組んでまいります。

昨年夏以降の世界経済の悪化により、当社事業も大きな影響を受けておりますが、当社は、抜本的な収益改善と、将来の成長に向けた施策に全力で取り組み、この難局を乗り越えてまいりたいと存じます。厳しい環境ではございますが、株主の皆様におかれましては今後とも変わらぬご支援を賜りますよう宜しくお願い申しあげます。